

育成 ニュース



新年のごあいさつ



新年おめでとうございます。新しき年を迎えて、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年も会員の皆様のご協力をいただき、無事行事を終えられました。今年も変わらないご支援、ご協力をお願いします。

昨年は、「二季」という新語も出るほど、暑すぎる夏がやっと終わったかと思う間もなく秋も過ぎて冬を迎えてしまいました。育成会もこのような夏の対策を考えて行事等も実施していく必要があります。

今年は役員改選の年でもあります。また会員減少もあり、今後の育成会のあり方も、現在、理事会や支部で検討していただいております。会員の皆様には、現状をご理解いただいてご意見を下さればと思います。

今年は2月5日に、近畿リーダー養成研修会を京都で行います。「リーダー」とついでいますが、近畿各地から育成会会員の皆様が来られますので、ぜひご参加ください。また11月1日には、神戸で全国大会兼近畿大会が開催されます。こちらも今からご予定ください。

昨年も、京都府と京都市に対して、防災で各地域に「福祉スペース」の設置をお願いしています。皆様も、災害時にお近くの小中学校等に避難されることもあると思いますが、体育館等の大きな部屋は、大人数の環境が苦手な知的・発達障害児者が大勢おられます。教室等で、「福祉スペース」があれば少しでも過ごしやすと思います。実際の避難所の運営は、自治体が主体となって開設し、開設後の生活運営は自治会・避難者自身が自主運営しながら、自治体の助言や支援も受けます。皆様からもぜひ、地元の自治会に働きかけて下さい。一回要望しただけでは実現しない事もあります。育成会としても、今後も皆様の困り事を訴えていきたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

(会長 上田克枝)

新年のごあいさつ／近畿リーダー養成研修会のご案内：① 全育連全国大会東京大会の報告／近畿大会兵庫県大会の報告：②
組織だより／啓発キャラバン『みやこ・まいご隊』二条中学校で実演の報告／工房職員と役員との合同研修会のご案内：③
青年学級だより：④ 体験ルポ：防災訓練に本人と一緒に参加してきました：⑤ 活動計画／相談件数／支部だより：⑥

令和7年度 近畿リーダー養成研修会 ご案内

開催日時 令和8年2月5日(木) 13時30分～16時

会場 ハートピア京都(市営地下鉄丸太町駅5番出口・連絡通路連結)

テーマ 「想いを紡ぐ育成会、これまでもそしてこれからも」

参加費 京都育成会の会員については、育成会が負担します。

申込み 2月2日(月)までに、事務局(TEL322-1070)まで。

★悪天候などで中止になる場合があります。

(朝7時の時点で京都市に警報が発令されている場合には中止します)

全育連全国大会東京大会の報告

11月8日(土)9日(日)東京にて標記大会に参加してきました。8日午後から5つの分科会があり、私は「シニア世代の暮らし方～健やかな高齢期を目指して～」に参加しました。

基調講演は、国立のぞみの園客員研究員の岡田氏からありました。

知的・発達障害者は身体機能の低下が早く、急速に進む傾向もあり、40代50代から老化の兆候がみられる傾向があります。また本人達の健康に対する理解不足を考えると、学童期や思春期から適切な食習慣を身につける必要性は大きい。さらに本人達から体調不良を訴える事が不得意であったり、困難な場合も多く、健康診断未受診の本人達もいます。本人の変化に、周囲の者が早期に気づくことが重要です。また知的障害者の認知症も、障害のない人より有病率が高く、一般的な人より早期に罹患し、発見が困難で、罹患した場合のケア方法が確立していない。対策の1つとして、「本人は何ができて何ができないのか」という基準となるものを若いうちに把握して記録しておく事です。その手段として「ライフマップ」を作成することが有効です。本人、家族が元気なうちに、将来に備えてできる事は以下の通り。

①自分でできることを増やしていく／②家族以外の人との接点をつくる／③社会とのつながりを維持する／④生活習慣を整えておく／⑤将来の望む生活を確認しておく。

そして高齢期に備える上での重要な視点として、「ライフステージごとに必要な支援の検討」、「本人の意思決定による将来の生活のイメージづくり」、「長期的に地域で支える仕組みづくり」と話されました。

9日(日)の記念式典では佳子内親王殿下が、「知的障害に対する理解がさらに広がり、一人ひとりが大切にされ、すべての人が安心して暮らすことができる社会になることを願っています」とおことばを述べられました。(会長 上田克枝)



近畿大会兵庫県大会の報告

11月29日(土)標記大会に参加しました。まず、全国手をつなぐ育成会連合会常務理事の又村氏が中央情勢報告をされました。法改正・報酬改定の動向については、

1、入所施設からの地域生活移行(本人の意思決定支援の大切さ) 2、グループホームからの「卒業」支援(全入居者への意向確認) 3、地域生活・一人暮らしを実現するために(緊急時の対応や、何が足りて何が足りないのか、課題の可視化)のほか、強度行動障害の状態にある人への支援や、入所施設のあり方検討、成年後見制度の見直し、障害(基礎)年金の判定問題等、報告がありました。

次に福島弁護士の「もし、トラブルに巻き込まれたら～事前に必要な知識と弁護士とのつながり方～」と題しての講演がありました。

1. トラブルに巻き込まれないようにするために事前にできること／2. トラブルになってしまった場合の対応 ①刑事手続きになった場合の対応、②弁護士とのつながり方、③刑事裁判について、④損害賠償請求について／3. 事例紹介一事例をあげながらその時々での対応を話されましたが、地域での啓発活動も大切とのこと。

全国は無論、京都でもキャラバン隊が小学校、中学校等で啓発活動しています。知的・発達障害の特性を多くの地域の人達に知っていただく大切さを改めて感じました。

(会長 上田克枝)

組織だより 令和8年1月

★令和7年度 京都市に対する要望活動

12月2日(火)、京都障害児者親の会協議会から京都市に標記要望をしました。11月の京都府に続いてですが、災害時の障害者の避難場所として、地域の避難所に福祉スペース(教室の利用等)をお願いしています。

★第3回 スクエアボッチャ大会

令和7年12月7日(日)、京都市障害者スポーツセンターで、標記大会が開催されました。コロナで卓球バレー大会が中止になり、3年前からスクエアボッチャ大会として開催されています。東部支部山科区の太陽クラブも参加されました。

啓発キャラバン『みやこ・まいこ隊』二条中学校(上京区)で実演

12月9日(火)二条城の西にある、京都市立二条中学校の1年生90名を対象に、実演に行きました。中学生向けに実演するのは、1年9ヵ月ぶりでした。中学生になるとマナーも守り、これだけ落ち着いて行動できるのかと驚きました。

プログラムは、スキット(寸劇)「ヘルプマークって何?」から始まり、いつもの障害のある人の行動パターンを見てもらい、障害の種類やそれぞれの障害の特性と関係性を学んでもらいました。また「体験しよう」では、今までは紙に描いてもらっていましたが、全員タブレットで描いてもらいました。時代も変わりましたね、生徒さんが描いた絵を提出(送信)すると、先生のタブレットに集約されます。大きなスクリーンに全員の描いた絵が写り、みんなで見て歓声が上がったり笑ったりでした。何名かに絵を描いた理由を発表してもらい、毎回ですが「なるほど」と感心しています。生徒さんからは、「なんとなく障害のことはわかっていたが、今日の話聞いて理解できて良かった」と感想をもらいました。また先生からは、「障害があるがための不便さや困った経験だけでなく、こんな事は優れているというようなポジティブな話も伺いたいとおっしゃっていただき、今後のプログラムに加えてみてはどうかと思いました。



(キャラバン隊 辰己明子)

★『みやこ・まいこ隊』では、メンバーを募集しています。

少しでも関心のある方は、事務局 TEL075-322-1070 までご連絡ください。

『工房職員と役員との合同研修会』のご案内

開催日時 令和8年2月20日(金) 18時30分~20時

会場 ハートピア京都3階大会議室(市営地下鉄丸太町駅5番出口・連絡通路連結)

テーマ 「暮らしを支える~行動上の課題を中心に~」

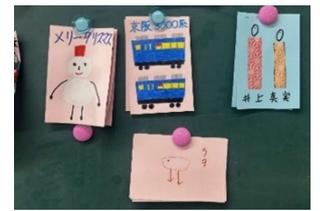
講師 京都で中核的人材を担う2名の講師 世光福祉会「ベテスダの家」所長浅田康義氏
南山城学園「つばさ」施設長西田武志氏

受講対象 工房職員、理事、支部役員

申込み 2月17日(火)までに事務局まで

〜〜〜青年学級だより〜〜〜

1294回 日曜教室「アート」の報告



12月7日に開催された日曜教室は「クリスマスカードと年賀状」です。はがき大の大きさの色紙に52名の参加者がクレヨンやマジックを使って好きな絵や言葉を書きました。みんな、いつもながら型にはまらない自由でのびのびした作品を描いてくれました。



杉本君は、友達のためにアンパンマンを描きました。その友達は、アンパンマンが大好きなんだそうです。アンパンマンのように優しい杉本君でした。ほいたらね。

1295回 「クリスマス会」の報告

いや〜、盛り上がりましたね。今年のクリスマス会。まず、つばさ学習会がトーンチャイムで「虹をこえて」を演奏。私は練習も見てきましたが、この日が最高のできだったと思います。本番に強い!!



発表会では16組が出演しました。最初の作品発表では4人が見事な手芸や書道、絵を披露してくれました。内田君の絵はフランス・パリでも出展されたそうです。すご過ぎます。

西垣君は小島先生の軽快なピアノにのって黑板アートを即興でかきあげました。ピアノ演奏では、西森君がベートーベンの「月光」を弾きました。難曲ですがノーミスでした。1人3分の持ち時間ですが、時計係の五十嵐先生がストップウォッチを押すのを忘れてしまうほどの出来栄でした。高谷君の「さよなら」も見事。



上田さんと山路さんはダンスを披露しました。上田さんは普段のおとなしい印象から想像もできないほどのキレッキレのダンスを披露、私は目が点になりました。



また、踊りたい人が前に出てきて、ガンガン踊りました。みんな、ストレスあるんかいな。相談にのるで。水野君は得意の話術で最近ラッキーだったことを披露。歌では、村田さんが弾き語りクリスマスソングを披露。と、そのとき中井さんがすすくと前に進み、マイクを使って歌いだしました。土川さんは青年学級でならったという、「虹」。誠実な歌声でした。

山口君、小野木さん、西口君は「いのり」。水島さん、野村君、尾高君は「365日の紙飛行機」を仲良く披露。そして最後は西村君の「つなみ」です。自ら「大トリ」に志願しただけのことはあり、大御所の風格が漂っていました。サブちゃんのように紙吹雪を用意すべきでした。

(ひかり学園 植田公一)

☆青年学級からの連絡☆

2月28日(土)〜3月1日(日)の宿泊学習に参加申込みをした本人の保護者の方は、事前説明会がありますので、2月1日か8日のどちらかに必ず出席してください。また参加者の健康管理・安全配慮のため、お薬や体調に関する「事前調査票」の提出をお願いします。



体験ルポ 防災訓練に本人と一緒に参加してきました

令和7年12月14日(日)10時~12時、龍谷大学・成就館にて「見て！聞いて！触れて！学び！伏見区防災訓練」が行われました。育成会伏見支部の年度初めの行事日程でお知らせがされていたので、防災について家族で考える機会になればと参加しました。一部ですが紹介します。

まず1階の受付でパンフレットを受け取ります。各ブースに「クイズパネル&スタンプ台」が設置されているので、台紙に載っているフロアマップをもとに順番にまわりました。

2階では、伏見区社会福祉協議会のブースで「災害ボランティアセンターの設置運営」などの紹介がありました。また龍大ボランティアNPO活動センターのブースでは、A4サイズの用紙

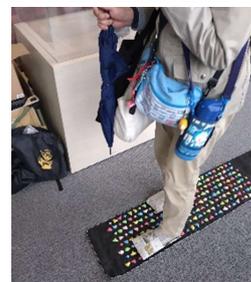


で作る「紙皿」の工作体験をしました。サランラップやポリ袋をあてれば「器」として活用することができ、細かい作業が苦手な本人にも簡単に作ることができて嬉しそうでした。

また高齢者や障害者など要配慮者への対応として、一般の避難所に設置する「福祉スペース」の紹介や自宅から一般避難所へ、そして「福祉避難所」へ入所する際の流れがパネルにまとめられていました。



(株)デキルワークスのブースでは、新聞紙で作るスリッパの折り方を教えてもらい、障害物として「足つぼマット」の上を歩いたり、ファイヤースターターを使った火起こしも体験しました。力の入れ加減にコツがつかめると、本人にも2分位で火起こしができ、キーホルダーサイズで携帯しやすいものでした。



3階では、砂川学区自主防災会のブースで段ボールベッドを組み立て、体の大きな本人が「自分が寝てもつぶれない」と驚いていました。マンホールトイレの組み立て体験もあり、災害時に一番困りそうなトイレの設置はとても勉強になりました。日本公衆電話会のブースでは「災害伝言ダイヤル171」の使用体験があり、本人が実際に電話をかけて音声を録音したり、家族が録音したものを再生する体験をすることが出来ました。仕事や外出が多いので、一緒にいない時に災害に遭うことも考えられます。普段通りの回線ではなく、専用の通信網を通る回線で、公衆電話でもスマホからも利用することができ、実際の災害時ではなくても毎月1日・15日や防災週間など利用できる日があるので、今後も練習してみようと思います。



4階では、上下水道局のブースで災害発生時に自宅トイレを使用する際に注意すべきことがまとめられたパンフレットが配布されていました。手軽な防災対策として、入浴後の風呂水をすぐに流さず翌日の入浴の際に入れ替える家庭が多いと思います。しかし災害で断水し、トイレの水が流れなかった場合、安易に風呂水を流すと排水管が地中で壊れて流れない、あふれてしまう危険があります。トイレの便座を上げて大きなポリ袋で覆い、便座を下してもう一枚ポリ袋をかぶせ、用を足した後に凝固剤で固めて上のポリ袋だけを処分する方法は、平时に本人と自宅で行ってみる必要があると思いました。また「五感で学ぶ料理教室ククラボ」のブースでは、在宅避難時の食事の実演があり、3品の時間割で整理券が配布され、「備蓄品で作るサラダ」の実食をしました。コーン缶の水分を使って、切り干し大根と乾燥わかめをポリ袋の中でもどし、マヨネーズやポン酢で味を整えるだけの簡単な調理は、普段でも栄養がとれて嬉しい一品だと思いました。防災訓練として、とても体験しやすい内容だったので本人も満足そうでした。日を改めて、家族で災害バックの中身の点検や、集合場所の確認も行い、とてもいい機会になりました。



（伏見支部 西口珠世）

賛助会員にお申し込みいただき心より感謝申し上げます（敬称略）

野坂 久子 高野 美津子 寺本 明美 寺本 典子 北村 久子 北村 純子
小林 豊治 小林 喜代子 寸田 智 寸田 愛美 寸田 治子 寸田 直

「第14回 岡崎わいわい文化祭」に コールいくせいが出演します

日時 2月7日(土) 13時開演
会場 kokoka 京都市国際交流会館ホール
主催 岡崎自治連合会
京都市岡崎いきいき市民活動センター
協賛 京都洛北ロータリークラブ
岡崎民生委員児童委員協議会

★「コールいくせい」の
出演時間は13時10分～
の予定です。



【令和8年2月活動計画】

- 2/1 青年学級「音楽」（前半）
- 2/5 コールいくせい練習（午前）
近畿リーダー養成研修会（午後）
- 2/8 青年学級「音楽」（後半）
- 2/14 役員例会
- 2/19 弁護士法律相談
- 2/20 工房職員と役員との合同研修会
- 2/24 文化委員会
- 2/25 支部長会
- 2/26 コールいくせい練習
- 2/28～3/1 青年学級「宿泊学習」

【支部だより】

- 東部 2/18 学習会「信託について」
(やすらぎふれあい館)
- 西部 2/17 学習会「親なき後のお金の話」
(育成会事務所)
- 伏見 2/19 「困った」(区役所)
- 上京区 1/26 フライト上京ファミリー(西陣会)
- 中京区 2/22 新年会(御殿荘)
- 南区 2/15 新年会(あたか飯店)
2/23 ボウリング大会
(キョーイチアミューズメントパーク吉祥院)
- 西京区 2/8 新年親子のつどい(榎原公会堂)

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

《12月の相談件数》

- 無料電話・メール等相談受付 合計 10件
法律1件・医療1件・療育8件
- 弁護士法律相談 18日(木)1件

法律相談(無料) 9:30～12:30

2月19日(木) 担当弁護士 河野 正和 氏
当番の相談員もいます。お気軽にお越しください
相談会場：京都手をつなぐ育成会
(右京区西京極新明町 38-3)



知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんのある方、
ご家族に

病气やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの
あんしん保険

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの
こども傷害保険

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート

このようなお困り事に心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社 0120-322-150

簡東財務高長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
【2020年1月作成 19-TC06633】

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

株式会社京都インシュアランス

〒604-8141 京都市中京区錦東通高倉西入泉正寺町334 日昇ビル2階
京都フィナンシャルパーク内
TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846 <https://www.kyoto-insurance.com/>